



令和4年度(2022年度)

## 第7回

# 長房中学校区地域づくり推進会議

令和5年(2023年)2月4日(土) 9:30 ~ 12:00

長房小学校1階 プレイルーム

八王子市 未来デザイン室  
株式会社アール・ピー・アイ



# 本日のプログラム

会場  
長房小学校1階 プレイルーム

## 1 開会

## 2 本日の議題確認

## 3 議題

- (1) 第6回推進会議の検討結果の振り返り **【5分】**
- (2) 運営担当打ち合わせの報告 **【5分】**
- (3) 推進計画(改定版)(案)の確認 **【10分】**
- (4) 令和5年度(2023年度)における地域と市との役割分担 **【20分】**  
  
< 途中休憩 > 10:35 ~ 10:45
- (5) これからの活動に向けた準備・相談 **【70分】**
- (6) 今後の公共施設部会の考え方について **【20分】**
- (7) 活動・情報の共有 **【5分】**

## 4 閉会

### 【配布資料】

- 資料1 第6回長房中学校区地域づくり推進会議の検討まとめ
- 資料2 地域づくり推進計画(改定版)(案)
- 資料3 令和5年度(2023年度)以降の地域づくり推進体制(案)

### 3 議題

#### (1) 第6回推進会議の検討結果の振り返り 【5分】

資料1 第6回長房中学校区地域づくり推進会議の検討まとめ

- 第6回推進会議で話しあった主な共有・決定事項は、以下のとおりです。

項目	主な共有・決定内容
推進会議のあり方、活動方針	<p><b>(決定事項)</b> 部会の設置： ・4部会(情報発信、イベント、支えあい、公共施設部会)を設置・運営していく。</p> <p><b>(今後の検討事項)</b> 参加のあり方： ・令和5年度(2023年度)に向けて、全体会、役員会、部会のそれぞれが参加しやすい仕組み・体制とする。年齢制限などは原則設けない。 「長房大学」： ・今後、活動していくなかで、親しみやすい呼称に変更していくことも想定。今後の展開については引き続き検討していく。</p>
今後の活動に向けて	<p><b>(今後の検討事項)</b> 連絡方法： ・部会で使っている連絡網を活用し、円滑かつムダなく連絡がとれるようにする。</p> <p>事業収益の考え方： ・事業実施に伴って収益が出る可能性がある。適切に会計処理する仕組みを整えて、収益を活動継続に役立てられるようにする。</p>
推進計画(改定版)	<p><b>(決定事項)</b> アクションプラン： ・目的、内容、ロードマップ(いつ・何をするか)を確認した。 ・検討した詳細は公開用の推進計画には盛り込まないが、今後の取組の参考となるため、別紙にとりまとめて共有する。</p>

#### (2) 運営担当打ち合わせの報告 【5分】

- 第6回推進会議の結果を踏まえて、1月21日(土)に運営担当打ち合わせを行いました。
- 主な共有、検討内容は、以下のとおりです。

項目	主な共有・検討事項
会議進行について	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日の進め方については、事務局提案のままで良い。</li> <li>公共施設部会の説明については、計画の確認と分けて行う。</li> <li>全体進行及び各議題については、運営担当が進行する。</li> </ul>
推進会議の体制について	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営担当の呼称は、「役員会」の方が分かりやすいのではないかと。</li> <li>「全体会」は、概ね2～3か月に一度開催し、主な議題は、部会に関する情報共有や新たな地域課題を随時検討していく形となるのではないかと。</li> <li>推進会議のルール(禁止事項等)を今後、整理していく必要がある。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進会議は、議題設定なども含めてできる限り地域でやっていく必要がある。</li> <li>一方で、すべてを地域で担うことは難しいため、必要に応じて行政の協力も得ながら運営していくことが望ましい。</li> </ul>

### (3) 推進計画(改定版)(案)の確認 【10分】

資料2 地域づくり推進計画(改定版)(案)

- 第6回推進会議での検討、事前ワークでの意見聴取をもとに、運営担当の皆様との調整をさせていただいた結果、地域づくり推進計画(改定版)(案)を資料2のとおりまとめました。
- なお、計画案の記載について、参加者から以下のご指摘がありました。

#### P3 3. 地域概要に関する記載について

- 長房市民センター、端午まつり会場は、横山中学校区に位置する。  
長房中学校区は、いちょう祭りへの関与は薄い。

「(1)地域の概略」で紹介しているが、どのように扱うのがよいか

- 「未来につながる学校づくり」に関わる令和5年度(2023年度)以降の公共施設部会の活動見通しについては、後ほど詳細を説明させていただくため、ここではアクションプランの記載内容のみを確認します。
- 策定までの今後のスケジュールは、以下のとおりです。

#### 【修正なしの場合】

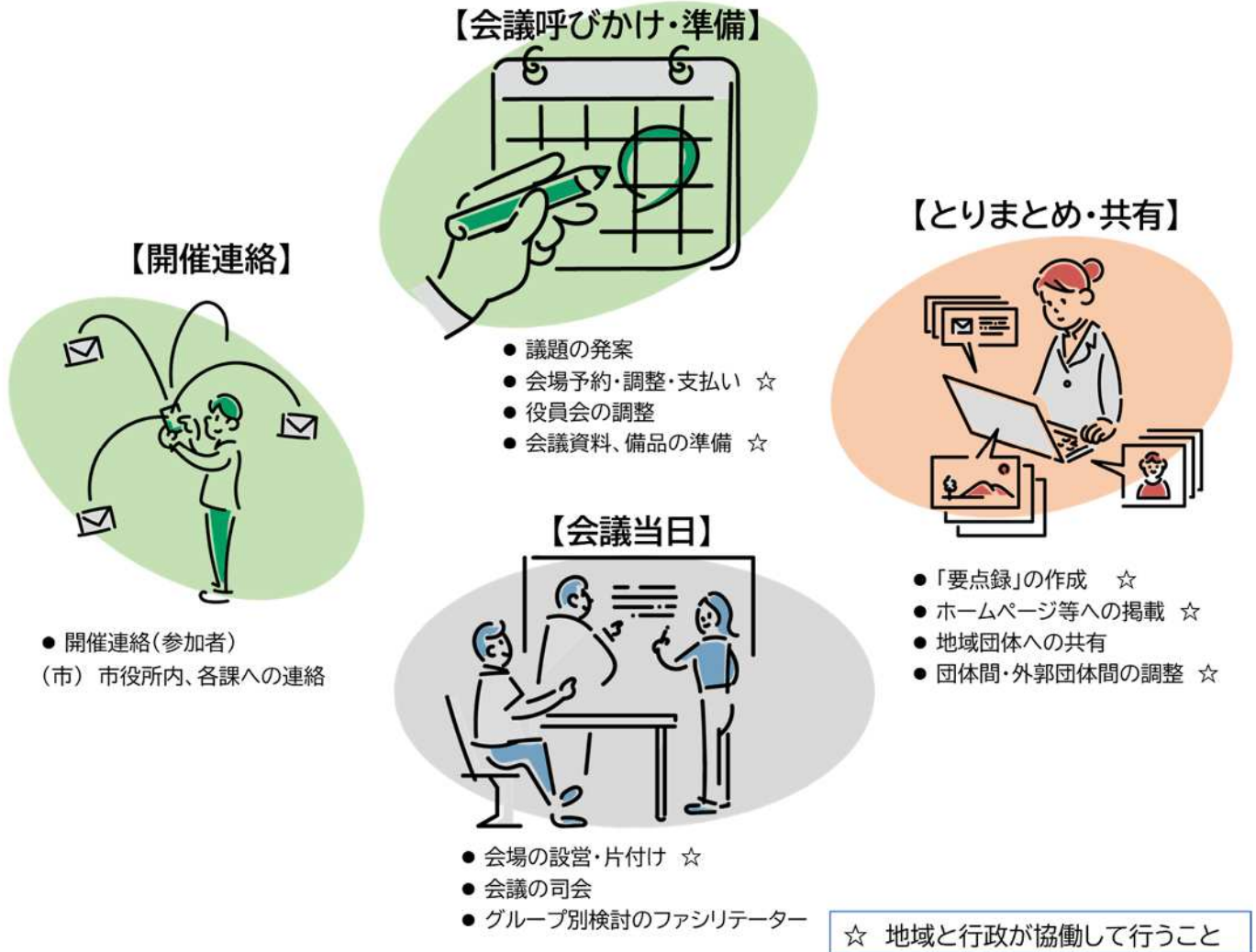
- 2月中 掲載内容の最終調整(未来デザイン室)
- 3月中 冊子印刷・納品  
市ホームページ公開  
地域施設等に配布(4月となる可能性あり)

#### 【修正ありの場合】

- 2月中 修正した推進計画(改定版)(案)の参加者への確認
- 3月初旬 掲載内容の最終調整(未来デザイン室)
- 3月中旬 冊子印刷・納品
- 3月下旬 市ホームページ公開  
地域施設等に配布(4月となる可能性あり)

## (4) 令和5年度(2023年度)における地域と市との役割分担 【20分】

- 令和5年度(2023年度)から推進会議を地域で主体的に運営するにあたり、地域と行政との役割分担を以下のとおり行いたいと考えております。



### 令和4年度(2022年度)との変更点

#### (1) 地域で取り組んでいく内容

- ・ 会議議題の発案
- ・ 開催連絡(参加者)
- ・ 当日司会
- ・ グループ検討時のファシリテーター
- ・ 各地域団体への共有・報告

#### (2) 協働で取り組んでいく内容

- ・ 会場予約・調整・支払い(部会は地域、全体会及び役員会は行政)
- ・ 会場準備(みんなで開始15分前に集まって準備)
- ・ 会場片付け(みんなで片付けてから解散)
- ・ ホームページ等の掲載(地域管理のものは地域、行政管理のものは行政)
- ・ 地域団体間及び外部団体との調整(調整先によって)
- ・ 「要点録」の作成

## (5) これからの活動に向けた準備・相談 【70分】

資料3 令和5年度(2023年度)以降の地域づくり推進体制(案)

### ア 地域づくり推進体制の確認

資料3をもとに、令和5年度(2023年度)以降の地域づくり推進体制を確認します。

### イ 令和5年度(2023年度)に向けた検討事項

上記の体制に基づき推進会議を開催していくに当たり、整理・決定しておく必要がある以下の事項について検討します。

項目	内容	対応方針(案)
活動支援	活動場所、必要資材など、活動で困ったときの相談先	・役員会
連絡窓口	行政との連絡窓口	・役員会
全体会	全体会の招集方法	・役員会を通じて周知(LINE、メールなど)
	全体会に必要な構成員・構成団体	・必須団体は決めず、課題に応じて声かけ
	全体会の上限人数	・上限は設けない
	参加者の任期	・1年ごとに確認、ただし再任は妨げない
	会則の制定	・現時点では定めず、活動実態をふまえて必要に応じて検討
役員会	役員会の招集方法	・LINE、メールで招集
	役員の決定方法	・部会代表を決定し、全体会に諮る
	各部会からの選出人数(上限・下限人数)、役員の最大人数	・各部会ごとに2名ずつ(計8名)
	役員の任期	・1年ごとに確認、ただし再任は妨げない
	役員間の連絡方法	・LINE、メール
部会	部会の招集方法	・部会ごとに招集
	部会メンバー募集の方法	・第7回推進会議で検討
	部会メンバー追加の承認方法	・部会で承認(役員会、全体会に共有) ・政治、宗教、勧誘行為を排除するなど、一定の条件設定を今後検討していく。
	部会メンバーの任期	・1年ごとに確認、ただし再任は妨げない

そのほかの事項については、推進会議を運営していくなかで、随時検討していきます。



## <参考> 第6回推進会議で確認した運営に関する決定事項

項目	内容	対応方針
活動範囲	活動は中学校区内に限定？ 生活圏やこれまでの交流がある地域と連携したい	中学校区内に限定せず、実態や要望にあわせて連携する (具体的な地区追加は、都度対応)
連絡体制	参加者同士の連絡、情報・データなどを共有する方法が必要	役員会から各部会の連絡ツールを活用して共有する
連絡窓口	推進会議に関心ある人などが連絡する先がない	メールアドレスをつくり、市HP等に掲載する (管理者を決める)
推進会議 (全体会)	推進会議メンバーの入れ替え、追加	現参加者の関わりを再編するとともに、今後の入れ替えや追加は、都度検討する
	推進会議に入っていない地区や団地がある	該当地区に声を掛け、相手方の意見を踏まえ、全体会にて関わり方を決定する
	開催の頻度・タイミング、場所	2か月に1回を定例会とし、新たな地域課題に関する検討や部会報告などを行う (必要に応じて、臨時会を開催する)
	町会・自治会など地域内に対して事業への協力や参加を呼びかける必要がある	・所属団体に対して推進会議の取組報告を行ったうえで、情報共有や発信を行う ・情報発信部会を通じて情報を発信する
部会活動	部会に新しい参加者を増やしたい	増やし方は部会ごとに検討する (当面の間、追加状況を全体会に共有するほか、参加希望者は原則拒まない)
	部会内の連絡、情報共有、打ち合わせの方法や頻度	部会ごとに検討する
	打ち合わせなどの活動場所や資材、場所の使用許可をどうするか	地域に身近な施設(集会所や学校など)を使用する (必要に応じて、未来デザイン室や相談機関に相談する)
	部会同士の情報共有、互いの連携	部会ごとに役員を置き、役員会で共有するとともに、必要に応じて全体会で共有・検討の時間を設ける

## ウ 部会活動を行っていくための検討

推進計画(改定版)(案)のアクションプランをもとに、各部会の第1回を開催するために確認しておく必要がある以下の事項について、部会ごとに検討します。

部会	R5にやること	いつ	どこで	議題	連絡方法	メンバーの募集方法
情報発信部会	<地域施設> ● 発信内容、施設の検討 ● コピオでの発信					
	<SNS> ● 発信媒体、管理運営ルールの検討 ● SNSアカウントの開設 ● 発信開始					
イベント部会	<ハロウィン> ● 開催内容の検討 ● 複数団体での開催					
	<マルシェ> ● 開催内容の検討 ● 担い手、実行委員会の組成 ● 試行					
支え合い部会	<みんなの食堂> ● 担い手の募集 ● 内容の見直し ● 定期開催					
	<目的別教室> ● 既存講座の整理 ● 実施内容の検討 ● 防災教室の開催					
設 公 部 会 施 会	実施時期、議題については、事務局から全体会を通じてご連絡します。			/		

### (6) 今後の公共施設部会の考え方について 【20分】

- 第6回推進会議では、推進計画(改定版)(案)において公共施設に関する基本的な考え方をアクションプランとしてお示しさせていただきました。
- 推進計画(改定版)の策定に当たり、令和5年度(2023年度)以降の公共施設部会の考え方について、御説明させていただきます。

### (7) 活動・情報の共有 【5分】

部会活動、その他の活動等について全体で共有することがありましたら、報告をお願いします。



## 推進会議参加者

氏名	肩書き	推薦団体等
縣 純子	青少年対策長房地区委員会 副会長	青少年対策地区委員会
宇田 友子	船田小学校学校運営協議会 会長	地域住民
大田原 栄里花	長房小学校PTA 会長	地域住民
大塚 英生	長房西保育園 園長	地域住民
管野 麻衣	長房小学校PTA 会計監査・放課後子ども教室担当	長房小学校PTA
高坂 幸宏	長房小学校PTA	地域住民
清水 隆	保護司	八王子地区保護司会
鈴木 比呂志	長房ファーム 代表	地域住民
坂本 博美	元長房中学校 PTA会長	地域住民
塚本 吉紀	長房中学校学校運営協議会 会長	学校運営協議会
竹下 夕紀	自営業	地域住民
中嶋 幸子	民生委員児童委員第12地区 委員	民生委員児童委員協議会
仁科 真江	船田小学校PTA 副会長	船田小学校PTA
西山 典明	都営西アパート連合自治会 会長	町会自治会連合会
野副 弘毅	長房中学校PTA 会長	長房中学校PTA
本堂 房雄	長房小学校学校運営協議会 委員	地域住民
松崎 節子	船田小学校PTA 会長	地域住民
松葉 浩充	長房地域住民協議会 会長	住民協議会
森 秀三	長房小学校学校運営協議会 会長	地域住民
森本 昌樹	長房小学校PTA 会長補佐	地域住民
山陰 秀子	ひまわりサロン長房 代表	福祉団体
山中 馨	市民活動協議会 会員	市民活動協議会
渡辺 隆男	長房小学校放課後子ども教室 「すまいる」 代表	地域住民